

資料館 だより

目次 ▶ 1 …企画展 2 …事業報告 3 …事業予定 4 …新人学芸員の自己紹介、開館カレンダー

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について



- 感染の状況によって掲載のイベントが中止になることがあります。
- 発熱や咳など風邪のような症状がある方のご来館・ご参加はご遠慮ください。
- ご入館・ご参加時には三密を避け、マスクの着用をお願いします。
- ご入館時に緊急時の連絡・確認等のため、連絡先などのご記入についてご協力をお願いします。
- 感染防止のため、手指の消毒の徹底をお願いします。
- 館内での密集を防ぐため、一時的に入場制限をさせていただく場合があります。

企画展 「金属製品と保存科学の世界」

展示期間：4月16日(土)～5月22日(日) 場所：郷土資料館 特別展示室

恵庭では遺跡の発掘調査に伴い続縄文文化期の終わりからアイヌ文化期(6～18世紀)の金属製品が数多く出土しています。これらは発掘調査後に錆取りや保存修復処理を行いますが、年数が経過すると劣化が進行します。このうち28点は、令和元年から3年に本州の専門業者で再

保存処理を行いました。

28点のうち西島松5遺跡出土の刀3点の再保存処理は、(公財)三菱財団の「2020年度文化財修復事業助成」の対象事業に選ばれました。助成金は314万円で、令和2年9月から令和4年2月まで再保存処理が行われました。

今回はこの刀3点以外に、国と道の補助を受けて再保存処理したアイヌ文化期の金属製品25点の内、貴重な刀や鉄鍋など19点も展示します。あわせて、保存処理の方法などもパネルや写真で紹介します。ぜひ見学にお越しください。



▲西島松5遺跡出土の蕨手刀(8世紀)

1月 ● 4日～27日…令和3年新収蔵資料展 ● 16日…アイヌ文化マスター事業⑦

2月 ● 5日～3月13日…ひな人形展 ● 20日…アイヌ文化マスター事業⑧

アイヌ文化マスター育成事業

12月5日



▲アイヌ料理調理体験の様子
令和3年度、恵庭市は国のアイヌ政策推進交付金を利用して、公募した中学生4名がアイヌ文化を学ぶ「アイヌ文化マスター育成事業」を実施しました。今回は12月5日に実施した白老町国立アイヌ民族博物館(ウポポイ)での研修を紹介します。

午前にはポロトキッチンでアイヌ料理調理を体験しました。帯広地方のアイヌに伝わるポネオハウ(豚肉入りスープ)や豆ごはん、シカ肉の和え物などを子どもたちが自分で作り、昼食としていただきました。その中でアイヌの食文化や生き物に対する考え方を学びました。午後からは恵庭にお住いの文化庁内田調査官にご案内いただき、伝統芸能上演鑑賞と展示見学を行いました。アイヌ文化を実感できた濃い内容の研修で、子どもたちもよりアイヌ文化に興味を持つきっかけになったと思います。

ひな人形展

2月5日～3月13日

3月3日のひなまつりにちなみ毎年恒例のひな人形を飾りました。これまでに収蔵している大正初期、昭和初期、昭和20年代、昭和34年の童女人形、昭和50年代の手作り人形、平成2年の6組に、今年新たに明治期のひな人形が加わりました。明治期の7段飾りのひな人形は、たいへん保存状態が良く、100年以上経過しているとは思えないほどです。三人官女や五人囃子などの他の人形に比べ、内裏雛が大きく作られているというこの時代の特徴がよく表れています。また、ひな人形とともに飾られた物語の主人公などの人形も段上に並べられています。能の演目「高砂」の翁と媪、「胡蝶の舞」、狂言の「末広」など子どもの健やかな成長を願う親の思いが込められたものと思われます。



▲展示された明治期のひな人形

新収蔵

嶋松神社に奉納された絵馬

年代不詳(作者の活動年を参考にすると大正～昭和初期と思われる)



このたび嶋松神社に奉納され、本殿に掲げられていた絵馬をご寄贈いただきました。

通常、絵馬は板に直接、馬の絵が描かれますが、これは馬の絵が描かれた紙を木製板に貼られたもので額装されていました。

左下に「単隆」と雅号が記され落款印が押されています。

これは大正から昭和初期にかけて恵庭で活躍した絵師・丸山単隆まるやまたんりゆうによって描かれたものです。

単隆は明治5年、鹿児島県に生まれ、東京の美術学校、京都の西本願寺で仏画を学び、その後、島松の本誓寺の建立に伴い、西本願寺札幌別院を通じて島松に招かれました。

4月 ●16日～5月22日…金属製品と保存科学の世界

5月 ●4月29日～5月8日…五月人形の展示・昔の道具体験 ●21日…カリンバ土曜講座①

6月 ●アイヌ文化マスター事業① ●アイヌ文化学習見学会

カリンバ土曜講座

令和4年度も10年目となるカリンバ土曜講座を行います。今回は当館学芸員4名が講座を担当します。場所は資料館研修室で、いずれも土曜日の10時～11時半に行います。日程が未定のもの、決まり次第市のホームページや広報などに掲載します。

回	開催日	担当	タイトル
1回目	5月21日	杉浦 正和	「金属製品と保存科学の世界」
2回目	7月9日	大林 千春	「(仮)島松軟石～シュマオマプの石～について」
3回目	9月未定	鈴木 将太	「(仮)令和3年度の発掘調査成果」
4回目	11月未定	長町 章弘	「(仮)カリンバコタンについて」



令和4年度アイヌ政策推進交付金事業

当館では令和3年度に続き4年度も「アイヌ政策推進交付金事業」を実施します。事業概要は右のとおりです。

多くの方のご参加をお待ちしております。

アイヌ文化マスター育成事業

- 6月から令和5年2月の毎月1度(日曜日)、郷土資料館や白老町の国立アイヌ民族博物館などでアイヌ文化を学びます。8月には釧路市阿寒、10月には平取町で1泊2日(土・日)のアイヌ文化体験等も行います。



▲令和3年度育成事業の一コマ

- 市内在住の中高生から公募し、対象者6名を有識者委員会が選出します。募集要項は4月下旬頃に、市の広報やホームページなどに掲載する予定です。

アイヌ文化学習見学会

- 参加者を公募し大型バスでアイヌ関連施設を見学します。6月は一般向けで平取町と新ひだか町、7月は子ども向けで白老町の国立アイヌ民族博物館に行く計画です。日程等詳細は、決まり次第市のホームページや広報などに掲載します。

る) 丸山単隆・画 嶋松神社・寄贈

恵庭では、絵師として村民からの依頼を受けて仏画のみならず屏風絵、掛軸の絵、人物画などを描いていた他、小学校の教員として子供たちの教育に携わったこともあり、地域文化の発展に大きく貢献しました。

この絵は、来年の新収蔵資料展で展示させていただきます。



昨年から、恵庭市郷土資料館で学芸員をしております杉浦正和と申します。私は、奈良県の生駒市という所で生まれ育ちました。奈良県はどこに行っても歴史的なものがあ、日々文化財に囲まれた生活を送ってまいりました。そして、気が付くと学芸員の道を志すようになり、今では恵庭市で学芸員として働いております。

さて、学芸員と申しまして、考古学や美術史など様々な専門分野がございます。その中で私の専門は「保存科学」という分野です。聞いたことのある方は少ないかと思いますが、今皆さんが博物館で、昔の金属や木でできたものを見ることができるのは、実はこの「保存科学」が大き関係しているのです。あまり聞くことのない「保存科学」という分野に少しでも興味が出たという方は、ぜひ企画展「金属製品と保存科学の世界」を見にいらしてください。ちなみに私が

学生時代に研究した内容は、トレハロースという砂糖の一種を使って金属製品の保存処理をする、というものです。甘い食べ物を使って何ができるのかと思われる方もおられるかと思いますが、実は画期的な方法として注目されているのです。

少々宣伝を挟みましたが、恵庭市の学芸員として発掘調査や、展示作業など様々な行事に関わり、より良いものとなるよう頑張っておりますので、よろしくお願いたします。



郷土資料館 開館カレンダー



4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 毎週月曜日が**休**館日です。
…▶ただし、月曜日が休日の場合、**開館日**です。その場合、振替となり火曜日、水曜日が**休**館日となります。
- 休日は**開館日**とし、翌日が**休**館日になります。
…▶ただし、土曜日、日曜日にあたる場合は、**開館日**です。
- 毎月最終金曜日は、資料整理のため**休**館日となります。
- 年末、年始の**休**館日は、12月28日～1月3日です。

休館日の詳細



編集後記

今年の積雪は観測史上最多(恵庭島松観測所の154cm)となりました。雪解けも遅れており、昨年の4月号に写真を掲載したフクジュソウやフキノトウは、まだ雪の下のようなです。(よ)

資料館だより No.57 2022年4月1日発行

発行 恵庭市郷土資料館 住所 〒061-1375 恵庭市南島松157-2 TEL/FAX 0123-37-1288

開館時間 午前9時30分～午後5時 入館料 無料